

Rotary



2022-2023 年度 国際ロータリー第 2670 地区
高松グリーンロータリークラブ

発行日
2023 年 2 月 9 日

2022-2023 年度
国際ロータリーのテーマ

NO.
1367



イマジン
ロータリー

WEEKLY REPORT

■例会場:ホテルマリンパレスさぬき

高松市福岡町 2 丁目 3-4

■例会日:毎週木曜日 PM6:30 より

■事務局:E-mail: t.green.rc@gmail.com

■URL:http://tgrc.jp

会長:平田 真由美 幹事:太田 貴道

今週プログラム

次週プログラム

先週プログラム

● 2 月 9 日 (1367 回)

客話 高松市環境美化推進課 30 周年実行委員会

● 2 月 16 日 (1368 回)

卓話 石井会員 理事会

● 2 月 2 日 (1366 回)

新会員入会式 友翠会 歓迎会

第 1367 回 例会報告 2 月 9 日

我がクラブの強みを考え、何ができるか想像し、そして次につなごう

□ プログラム委員会より

≪ 2 月度例会 スケジュール ≫

* 02/02 1366 回 新会員入会式 友翠会 歓迎会

* 02/09 1367 回 客話 高松市環境美化推進課 30 周年実行委員会

* 02/16 1368 回 卓話 石井会員 理事会

* 02/23 定款第 8 条により休会

□ 幹事報告

・ロータリーの友 2 月号が配布されています。
ご確認よろしくお願い致します。

□ ビジター

・丸亀東 RC IM 実行委員長 山下峰彦 様
随員 前山佳裕 様

□ 休会

- ・ 2 月 7 日 (火) 高松中央 RC
- ・ 2 月 14 日 (火) 高松東 RC
- ・ 2 月 17 日 (金) さぬき RC

□ 2/2 出席報告

● 会員数 : 40 名 ● 出席基準数 : 39 名

● 出席者数 : 36 名 ● 欠席者数 : 3 名

● 出席率 : 92.31% ● ビジター : 2 名

1 月 19 日 最終出席率 85.71% → 97.14%

最終欠席者名 : 石橋

□ 2/7 現在 メイクアップ

- ・ 1/30 高松北 RC 高嶋 (浩)・山岡・八田・高嶋 (由)・塩田
- ・ 2/1 香川大学ヘルストピックス 寛・関谷・伊藤・横井
山岡・澤田・濱田

□ ニコニコ

- ・ IM の PR に参りました。多数のご参加を…/丸亀東 RCIM 実行委員長 山下峰彦
- ・ 入会おめでとうございます。/平田
- ・ 昨日は忘れてました。すみません。/難波
- ・ 高商甲子園出場決定しました! ご寄付よろしく/真鍋
- ・ 入会おめでとうございます。/太田
- ・ よろしくお願ひします!!/三好弘敏
- ・ 誕生祝ありがとうございます。/落合
- ・ 誕生祝ありがとうございます。/角田
- ・ 誕生祝ありがとうございます。/柳瀬
- ・ 誕生祝ありがとうございます。/石井
- ・ 先週職場訪問参加された方ありがとうございました。/石井

□ 例会臨時変更

○2月7日(火) 坂出 RC は、2月11・12日(土・日) 親睦旅行・山陰方面に変更
○2月8日(水) 坂出東 RC は、2月8日(水) 18:30 「**路地裏割烹あまの**・親睦夜間例会」に変更
○2月14日(火) 高松中央 RC は、2月14日(火) 11:00 「**さめき麵業(株) 本店**・職場例会」に変更
○2月14日(火) 坂出 RC は、2月15日(水) 12:30 「坂出東 RC・坂出 RC 合同例会」に変更
○2月16日(木) 高松 RC は、2月16日(木) 18:30 「RI 創立記念家族会・**高松国際ホテル**」に変更
○2月21日(火) 観音寺東 RC は、2月21日(火) 18:30 「**観音寺グランドホテル**」に変更
○3月24日(金) さめき RC は、3月18日(土) 13:30 「**オークラホテル丸亀**・IM 参加」に変更

□ 会長挨拶

今日は記念すべき新入会員入会式です。

先程、滞りなく説明会を終え、晴れて高松グリーンロータリーに迎えることができます。

おめでとうございます。どうぞこれからよろしくお願いいたします。

我が高松グリーンロータリーの事務所がやっと決まりました。八田会員にご尽力頂きました。ありがとうございました。ガバナー事務所等、各方面にも届け出をしております。今日、正式に会員皆様に周知いたします。

(※2月2日 会長あいさつより抜粋)

後記

今日の入会式での4名の新会員の方の紹介と挨拶を、今後の活躍を想像しながら、ワクワクしながら、聞いておりました。期待しております。よろしくお願いいたします。

以上

◀ コラム ▶

2月14日はバレンタインデー。バレンタインデーと言えば、チョコレート。

紀元前から、古代メキシコではカカオは「神様の食べ物」といわれ、大変高価なものでした。「ショコラトル」と呼ばれ、当時は、カカオ豆をすりつぶしたドロドロした飲み物で、人々はそれにとろもろこしの粉を加えたり、バニラやスパイスで香りをつけたりして飲んでいました。1519年、メキシコに遠征したフェルナンド・コルテス将軍は、皇帝にショコラトルをご馳走になり、その未知の味にビックリ。将軍は、戦利品と一緒にカカオとショコラトルをスペインに持ち帰りました。その約300年後、オランダ人のヴァン・ホーテンは、ショコラトルを飲みやすくする方法はないだろうか、と考え、そして1828年、ココアパウダーを発明しました。この発明は、渋く、苦く、くどかったチョコレートの欠点を解決して、現在のチョコレートにつながる重要なきっかけとなりました。1847年イギリス人のジョセフ・フライは、カカオ豆をすり潰して砂糖を加えたものにココアバターを加えて、今のチョコレートの原形を発明、これが、「食べるチョコレート」のはじまりです。そのチョコレートにミルクを加えてまろやかにしたのがスイス人のダニエル・ピーターです。1876年に誕生したミルクチョコは、甘く、口当たりが良く人々を魅了しました。こうして、チョコレートはさらに改良が重ねられ、世界中に広がっていったのです。

メキシコで生まれ、ヨーロッパで成長したチョコレートが日本に初めて伝わったのは18世紀末頃といわれています。当時、日本はまだ鎖国をしており、唯一外国に門戸を開いていた長崎に、「しょくらとを」という名前で伝わりました。また、国内で初めて販売されたのは、1877年(明治10年)になってからのこと。当時の新聞には、チョコレートを漢字で表わした「猪口令糖」の文字が見られます。大正に入って全国に広がり、その後第2次大戦後にチョコレート産業が飛躍的に成長。チョコレートづくりの技術が進み、多様なチョコレートが生まれました。

長い年月と多くの人物の創意工夫により、今の美味しいチョコレートが食べられるのです。





2月誕生例会

IM 実行委員長 山下峰彦 様・随員 前山佳裕 様

大谷貴子命の授業 2023. 2. 1



新会員入会式



むらかみ じゅんじ
新会員 村上 淳司 氏



おくむら ゆうや
新会員 奥村 雄弥 氏



かわばた みさこ
新会員 川畑 美佐子 氏



みよし ひろとし
新会員 三好 弘敏 氏